

## バリアフリー

2006年12月に「バリアフリー新法」(正式名称「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」)が施行されてから駅など公共の場でバリアフリーが進んでいます。

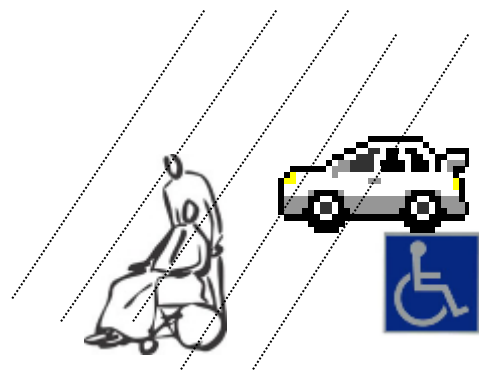
千葉県議会棟も車椅子用の駐車スペース、階段横にはスロープが用意されています。と・と・ところが・・・・・。

川本さんは、腰痛のためにおこる足の痛みをこらえ、車椅子で活動を続けています。県議会棟にも毎日のように行きますが、そこで 車椅子を押し押し気づいたこと。

身障者用の駐車場に屋根が無い  
雨の日は、本人も介助者も シャワーの中

エレベーターは車椅子対応になっていない  
急いで乗らないとドアが閉まってしまう。  
階ボタンが高いので1人では垂れません。

身障者用トイレが無い  
車椅子から降りないとトイレに入れません。  
幸い、本庁者の身障者用トイレまで近いのですが、会派室が遠い方は、大変ですね。



部屋の入り口の小さな段差  
出入りしにくいですね。

フロアマットの床  
摩擦があり、重いです。

また、千葉駅前をちょっと移動してもたくさんの方に気づきました。


車道から店舗に入る時、**傾斜が急**で、介助でも登りはきつく、下りは引っ張られそうで不安です。

**点字ブロックは振動**もあり、痛みのある人には辛いです。

**化粧用の凹凸ブロック**は特に振動が激しいです。自分では、動かしにくいです。

銀行の **ATM** は 車椅子では、**画面が見にくく、また、届きません。**

みなさんも、当たり前前に歩いている場所、当たり前前に使っているものに、「もし、~だったら」そんな思いをもって、見てみてください。その思いがあたたかい街づくりにつながると思います。

 の駐車場の場所が分かりにくい

